



2025年度 一般社団法人 都留青年会議所

第2回 臨時総会次第

日時:2025年 9月 2日 (火) 19:00~20:00

場所:ホテル&薬草風呂 スターらんど

1. 開会宣言
2. 国歌並びにJCソング斉唱
3. JCI Creed唱和
4. JCI Mission並びにJCI Vision唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 関東地区宣言唱和
7. 理事長あいさつ
8. 直前理事長あいさつ
9. 報告依頼事項
 - 理事長
 - 直前理事長
 - 副理事長
 - 専務理事
 - 委員長
 - 関東地区出向者
 - 山梨ブロック出向者
 - その他
10. 議事資料の確認
11. 議長選出
12. 定足数の確認
13. 議事録作成人並びに署名人の指名
14. 新議事の採択
15. 議事
 - ※確認事項
 - 第1号議案 その他
 - ※審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人都留青年会議所 2024年度公益目的支出計画実施報告書の修正
承認の件
 - 第2号議案 一般社団法人都留青年会議所 組織図変更(案) 承認の件
 - 第3号議案 一般社団法人都留青年会議所 9月補正収支予算書(案) 承認の件
 - 第4号議案 一般社団法人都留青年会議所 総務委員会 年間事業計画書予算書(案) 承認の件
 - 第5号議案 一般社団法人都留青年会議所 2026年度理事長予定者(案) 承認の件
 - 第6号議案 その他
 - ※協議事項
 - 第1号議案 その他
16. 前回議事録の承認
17. 監事講評
18. 閉会宣言

(様式2-4)

正味財産増減計算書内訳表

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

(単位:円)

科 目	継1 わんぱく相撲	継2 献血	継3 講師例会	実施事業会計	他1 卒業式	他2 4LOM例会	他3 2月例会
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入金	0	0	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	0
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
特別会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入	0	0	0	0	0	0	0
補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	30,000	0	0	30,000	0	0	0
受取寄付金	30,000	0	0	30,000	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	30,000	0	0	30,000	0	0	0
(2) 経常費用							
事業費	218,884	10,000	188,800	417,684	309,520	10,000	48,990
会場費	0	0	0	0	0	0	23,760
会場設営費	122,569	0	10,000	132,569	45,250	10,000	0
参加記念品代	65,520	10,000	172,800	248,320	94,320	0	20,470
広告費	10,495	0	0	10,495	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	169,400	0	0
保険料	9,500	0	0	9,500	0	0	0
講師費用	10,800	0	6,000	16,800	0	0	4,320
雑費	0	0	0	0	550	0	440
管理費	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
インフォメーション関係費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	継1 わんぱく相撲	継2 献血	継3 講師例会	実施事業会計	他1 卒業式	他2 4LOM例会	他3 2月例会
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	218,884	10,000	188,800	417,684	309,520	10,000	48,990
評価損益調整前経常増減額	△ 188,884	△ 10,000	△ 188,800	△ 387,684	△ 309,520	△ 10,000	△ 48,990
当期経常増減額	△ 188,884	△ 10,000	△ 188,800	△ 387,684	△ 309,520	△ 10,000	△ 48,990
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
(2) 経常外費用							
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	188,884	10,000	188,800	387,684	309,520	10,000	48,990
他会計振替額	188,884	10,000	188,800	387,684	309,520	10,000	48,990
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部							
III 正味財産期末残高							
正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0

(様式2-4)

正味財産増減計算書内訳表

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

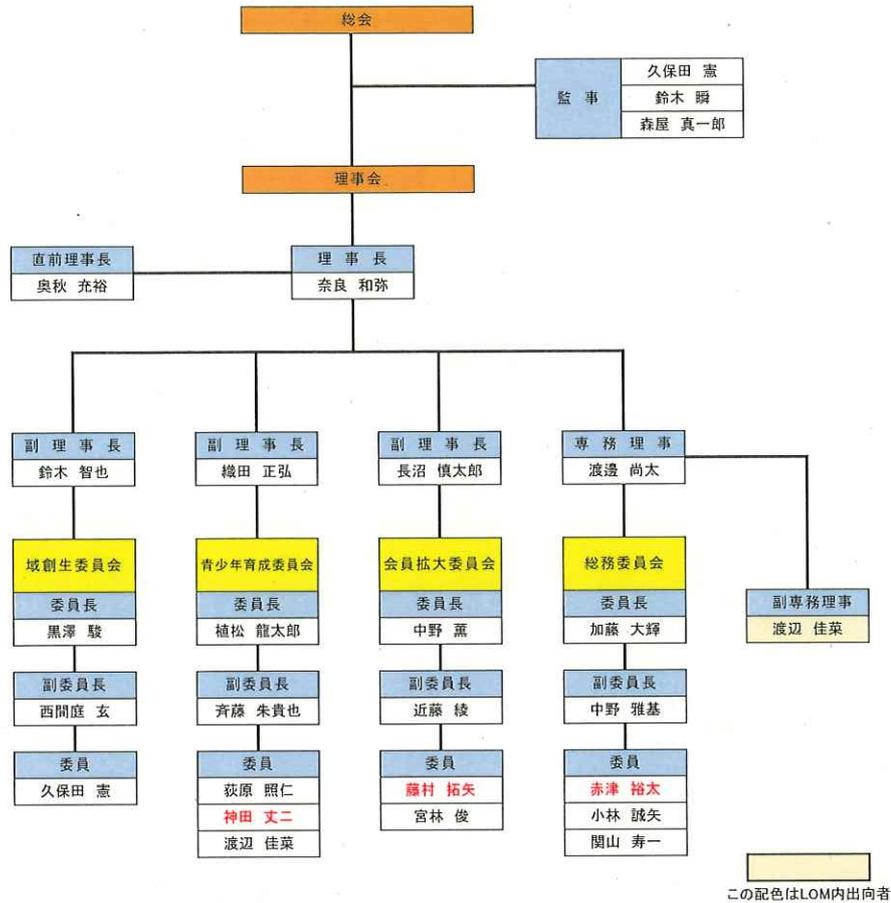
(単位：円)

科 目	他4 8月例会	他5 9月例会	他6 10月例会	その他会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取入会金	0	0	0	0	40,000	40,000
受取入会金	0	0	0	0	40,000	40,000
受取会費	0	0	0	0	2,830,000	2,830,000
正会員受取会費	0	0	0	0	2,340,000	2,340,000
特別会員受取会費	0	0	0	0	40,000	40,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	450,000	450,000
登録料収入	0	0	0	0	0	0
補助金等収入	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	9,172	39,172
受取寄付金	0	0	0	0	9,172	39,172
雑収益	0	0	0	0	50,102	50,102
受取利息	0	0	0	0	102	102
雑収益	0	0	0	0	50,000	50,000
経常収益計	0	0	0	0	2,929,274	2,959,274
(2) 経常費用						
事業費	148,683	165,092	176,555	858,840	0	1,276,524
会場費	3,850	9,680	0	37,290	0	37,290
会場設営費	15,000	8,000	106,140	184,390	0	316,959
参加記念品代	0	0	23,490	138,280	0	386,600
広告費	32,978	21,812	45,925	100,715	0	111,210
消耗品費	0	0	0	169,400	0	169,400
保険料	0	0	1,000	1,000	0	10,500
講師費用	95,480	125,600	0	225,400	0	242,200
雑費	1,375	0	0	2,365	0	2,365
管理費	0	0	0	0	1,487,151	1,487,151
会議費	0	0	0	0	20,000	20,000
通信運搬費	0	0	0	0	126,658	126,658
消耗品費	0	0	0	0	105,638	105,638
インフォメーション関係費	0	0	0	0	3,168	3,168
光熱水料費	0	0	0	0	78,179	78,179
保険料	0	0	0	0	63,790	63,790
租税公課	0	0	0	0	54,310	54,310
支払負担金	0	0	0	0	652,086	652,086
支払手数料	0	0	0	0	131,890	131,890

(単位：円)

科 目	他4 8月例会	他5 9月例会	他6 10月例会	その他会計	法人会計	合計
減価償却費	0	0	0	0	156,542	156,542
雑費	0	0	0	0	94,890	94,890
経常費用計	148,683	165,092	176,555	858,840	1,487,151	2,763,675
評価損益調整前経常増減額	△ 148,683	△ 165,092	△ 176,555	△ 858,840	1,442,123	195,599
当期経常増減額	△ 148,683	△ 165,092	△ 176,555	△ 858,840	1,442,123	195,599
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
(2) 経常外費用						
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	148,683	165,092	176,555	858,840	△ 1,246,524	0
他会計振替額	148,683	165,092	176,555	858,840	△ 1,246,524	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	195,599	195,599
一般正味財産増減額	0	0	0	0	195,599	195,599
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	3,771,514	3,771,514
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	3,967,113	3,967,113
II 指定正味財産増減の部						
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	0	0	0	0	3,967,113	3,967,113
前期繰越収支差額	0	0	0	0	3,771,514	3,771,514
前期繰越収支差額	0	0	0	0	3,771,514	3,771,514

2025年度 一般社団法人都留青年会議所 組織図(案)



2025年度理事

植松 龍太郎	織田 正弘	加藤 大輝	黒澤 駿	近藤 綾	鈴木 智也
長沼 慎太郎	中野 薫	中野 雅基	奈良 和弥	渡辺 佳菜	渡邊 尚太

関東地区協議会出向者

共助経済構築
委員
渡辺 佳菜

山梨ブロック協議会出向者

監査担当役員 久保田 憲	会員拡大 委員会 委員 近藤 綾 中野 薫 長沼 慎太郎 藤村 拓矢 宮林 俊	ブロック運営 委員会 委員 植松 龍太郎 織田 正弘 神田 丈二 小林 誠矢 斉藤 朱貴也	地域創造 委員会 委員 黒澤 駿 鈴木 智也 西間庭 玄	LOM交流連携 委員会 委員 赤津 裕太 加藤 大輝 関山 寿一 中野 雅基
-----------------	--	--	---	--

正会員 : 22 名
内部監事: 1 名
外部監事: 2 名



2025年度 一般社団法人 都留青年会議所 補正収支予算書(案)

自2025年1月1日 ～ 至2025年12月31日

(収入の部)		2025年度	2025年度	2025年度	差異	摘 要
大科目	中科目	9月補正予算	3月補正予算	当初予算		
会費収入	会費	1,520,000	1,520,000	1,520,000	0	80,000 × 19 名 休会者 30,000 × 0 名
	入会金	30,000	0	0	30,000	10,000 × 3 名
	新入会費	150,000	0	0	150,000	80,000 × 0 名 50,000 × 3 名 20,000 × 0 名
	特別会費	90,000	90,000	90,000	0	2024年度卒業生 計9名 10,000 × 9 名
	賛助会費	450,000	450,000	480,000	0	10,000 × 45 口 (法人45社)
	計	2,240,000	2,060,000	2,090,000	180,000	
補助金収入	補助金	0	0	0	0	
事業収入	登録料収入	0	0	0	0	
	負担金収入	0	0	0	0	
	寄付金収入	0	0	0	0	
	助成金収入	0	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	
雑収入	受取利息	0	0	0	0	
	受取配当	0	0	0	0	
	雑収入	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	
その他収入	事務委託金	50,000	50,000	50,000	0	都留青年会議所シニアクラブより
	預り金収入	20,000	20,000	20,000	0	2025年度山梨ブロック会員名簿 10 冊 × 2,000
	借入金収入	0	0	0	0	
	計	70,000	70,000	70,000	0	
当期収入合計(A)		2,310,000	2,130,000	2,160,000	180,000	
前期繰越収支差		695,474	695,474	0	0	
収入合計(B)		3,005,474	2,825,474	2,160,000	180,000	

(支出の部)		2025年度	2025年度	2025年度	差異	摘 要
大科目	中科目	9月補正予算	3月補正予算	当初予算		
事業費		1,212,000	1,072,000	562,000	140,000	地方創生委員会 320,000 青少年育成委員会 382,000 会員拡大委員会 160,000 総務委員会 350,000
会議費		30,000	30,000	50,000	0	スローガン横幕、賛助会員一覧表 30,000
運営費	負担金	496,430	486,430	484,430	10,000	JCI会費(\$13) 19 名 × 2,145 40,755 日本JC附加金 19 名 × 5,000 95,000 日本JC附加金(後期) 0 名 × 2,500 0 日本JC基本金 30,000 地区協附加金 19 名 × 1,000 19,000 地区協基本金 10,000 ブロック協附加金 19 名 × 3,500 66,500 ブロック協基本金 50,000 国際協力金 19 名 × 5 × 365 日 34,675 未来の青年会議所を創る協力金 19 名 × 1,500 28,500 日本JC出向者負担金 0 名 × 20,000 0 わんぱく相撲全国大会オリエンテーション登録料 12,000 ハンダーンビル友好委員会 10,000 南都留地域教育推進連絡協議会 5,000 日本JC京都会議登録料 8,000 ブロック大会登録料 19 名 × 3,000 57,000 負担金予備費 30,000
管理費	通信・発送費	150,000	150,000	150,000	0	通信費(電話、FAX等) 130,000 通信費(郵送料等) 20,000
	消耗品費	140,000	140,000	140,000	0	複合機パフォーマンスチャージ、その他
	リース料	0	0	0	0	
	インフォメーション関係	8,486	8,486	8,486	0	レンタルサーバー、ドメイン更新代
	業務委託費	131,890	131,890	131,890	0	安留司法書士 31,000円、志村会計事務所 99,790円
	保険料	63,790	63,790	83,210	0	企業総合保険 50,190 賠償 13,600
	水道光熱費	100,000	100,000	100,000	0	
	雑費	50,000	50,000	50,000	0	新年祈願費、振込手数料、わんぱく相撲全国大会登録料及
	租税公課	54,310	54,310	54,310	0	固定資産税+県民法人税+業務委託費源泉徴収税 54,310
	印刷費	3,000	3,000	3,000	0	2025年度基本資料ほか 3,000
	購読費	28,500	28,500	28,500	0	WE BELIEVE (19 + 0) × 1,500 28,500
	基金	50,000	50,000	20,000	0	周年事業基金 50,000
	修繕積立金	179,745	149,745	20,000	30,000	修繕積立金+リコー複合機代129,745円 179,745
渉外費	50,000	50,000	50,000	0	慶弔費、成人式花代、卒業記念品(3人)、その他 50,000	
災害対策費	191,680	191,680	191,680	0		
	計	1,201,401	1,171,401	1,031,076	30,000	
預り金支出		20,000	20,000	20,000	0	2025年度山梨ブロック会員名簿 10 冊 × 2,000 20,000
その他の支出			0	0	0	
予備費		45,643	45,643	12,494	0	
当期支出合計(C)		3,005,474	2,825,474	2,160,000	180,000	
当期収支差額(A)-(C)		▲ 695,474	▲ 695,474	0	0	



2025年度 年間事業計画書/予算書(案)

提出日: 2025年8月4日

委員会名

総務委員会

専務理事名: 渡邊 尚太

委員長名: 加藤 大輝

1. 基本方針

会員に積極的に声をかけ、参加を促進する組織運営を目指す。

2. 年間事業計画

事業名	事業内容	実施年月日
理事登記	理事登記の実施	2025年1月
総会	定時総会及び臨時総会の開催	定時総会: 2025年1月31日(金) 2025年12月7日(日) 臨時総会:必要に応じて
理事長選挙	理事長選挙管理委員会の設置	2025年5月9日(木)
7月例会 (公益目的支出対象事業)	献血事業の実施	2025年7月17日(木)
12月例会	卒業証書授与式の実施	2025年12月7日(日)
3分間スピーチ	3分間スピーチの実施	総会、例会、理事会時
議事録研修	議事録研修の実施	理事会、総会
議事録の作成	理事会、総会の議事録の作成	理事会1月、5月、9月 総会
理事会	理事会の開催	通年
事務	他の委員会に属さない事務処理・資料の管理	通年
災害対策	災害発生時の対応	通年
会館の管理	当会議所会館の管理や備品管理	通年
財務管理	LOMの財務管理	通年
活動記録	1年間の活動の記録	通年
Webサイトの管理	Webサイトによる広報活動の実施	通年
渉外	他の青年会議所及び他団体への窓口対応	通年
賛助会員への対応	賛助会員の募集・運営管理・事務処理の窓口対応	通年
会員拡大	事業を通じた会員拡大の実施	通年

3. 事業予算

収入の部	
事業費繰入収入	350,000円
合計	350,000円

支出の部	
7月例会 (公益目的支出対象事業)	10,000円
12月例会	200,000円
3分間スピーチ	0円
議事録研修	0円
都留市長選公開討論会	140,000円
合計	350,000円

(様式2)



2026年度 一般社団法人 都留青年会議所
理事長選挙管理委員会
委員長 中野 雅基 殿

2025年 8月 10日

2026年度 一般社団法人 都留青年会議所

意見書

立候補者氏名 渡辺 佳菜 

【はじめに】

物価高騰により家計への不安が広がるなか、日本は長期的な経済成長のビジョンを持たないまま、模索を続けているようにも感じられます。この国は、これからどう豊かになっていくのか。その問いに、明快な答えを見出せない時代に私たちは生きています。国際情勢の緊迫、教育格差の広がりなど、社会を取り巻く構造的な不安は、未来を担う世代が、自分の未来に希望を抱きにくい時代になりつつあります。

そうした中で、今あらためて問われているのは、誰が、どのような姿勢で、この社会を前に進めようとするのか。リーダーの在り方そのものが、これまで以上に注目される時代に入っていると私は感じています。私が思うリーダーとは、何でもできるすごい人ではなく、「迷いながらも、立ち止まらず、前に進もうとする姿を見せられる人」だと考えています。そうした背中を次の世代に見せていくことが、社会を、そして私たち自身の組織を、少しずつでも前に進める力になる。だからこそ、最終年度を迎える今、私は一般社団法人 都留青年会議所の理事長として、自分の行動でその姿勢を体現していきたいという思いから理事長への推薦を受諾しました。

【経歴】

私は2019年に都留青年会議所へ入会させていただきました。きっかけは、天野さやか先輩にお誘いいただいたことです。経営者の集まりである青年会議所という存在に対し、当時の私は「自分とは違う世界」だという、少し憧れにも似た気持ちを抱いていたことを覚えています。

富士河口湖町で育ち、学生時代を過ごした私は、20代前半は介護福祉士としてケアセンターにて高齢者の介護業務に従事していました。その後、結婚を機に西桂町に移り住み、夫の両親が経営する雑貨屋店舗に従事していました。そして、自分自身の生き方や働き方を問い直す中で、女性のキャリアや自立支援に関心を持つようになり、現在は株式会社 CHEERFULWOMAN の代表取締役として、また一般社団法人相互尊重コミュニケーション協会の代表理事として、女性のキャリア支援やコミュニケーション教育を軸に活動しています。加えて、2024年からは住まいのある西桂町で町議会議員として、地域の課題と向き合う日々を送っています。

都留青年会議所においては、2020年と2021年に委員長、2024年に副理事長、そして2023年に山梨ブロック協議会での委員長など、さまざまな役職を務めさせていた

できました。どの立場においても、目の前の課題に向き合うことを大切にして活動してきたつもりです。とりわけ青年会議所での経験は、私にとって「普段の顔」とは異なる立ち位置での挑戦の連続でした。それは、社会人としても、地域の一員としても、自分の視座を広げ、行動力を鍛えることにつながる、かけがえのない時間だったと実感しています。委員長や副理事長、ブロック協議会委員長といった役職を担う中では、周囲のサポートに支えられながら、毎年のように新たな課題と向き合ってきました。自分一人では到底成し遂げられないことばかりでしたが、仲間と力を合わせることで、一つひとつの経験が確かな成長につながっていると感じています。

【課題】

現在の都留青年会議所には、かつてのような推進力や一体感が感じにくくなっているように思います。役職者のなり手が少なくなり、それぞれの担い手の負担も大きくなっている現状があります。会の運営に関わる責任や時間的拘束も相まって、当事者意識が以前ほど強く持たれにくくなっているという声も耳にします。会員数についても、数年前には30名を超えていた時期があったのに対し、現在は20名程度で推移しており、新たな仲間との出会いが限られつつあることも、少なからず影響しているのかもしれない。また、忙しい日々の中で、活動そのものが目的のように感じられてしまったり、「なぜこの活動をするのか」「この場にどんな意味があるのか」といった原点に立ち返るタイミングが少なくなっているのかもしれない。青年会議所は「自ら機会をつくり出し、自らを成長させる場」であるはずですが、その機会が本当に意味を持ち、誰かの気づきや成長につながっているかどうか。今だからこそ、そうした原点に立ち返り、組織のあり方そのものを、もう一度丁寧に見つめ直す時期に来ているのではないかと感じています。

【ビジョン】

来年度、私が目指したいものは、「一人ひとりの前向きさが土台になる組織」です。現在、理事や委員長など役職者の負担が大きく、その一方で「自分に関係ない」と感じているメンバーも少なくありません。役職に就く人が限られ、サポートできる人材も限られる中で、任される範囲が過度に広がってしまい、結果として継続的に関わる意欲が削がれてしまう。そんな悪循環に、組織として陥っているように感じています。

この状況を変えるためには、「手伝ってみようかな」「それなら自分もできるかも」と思ってもらえるような仕組みや雰囲気、意図的に作り出していく必要があると考えます。たとえば、会員同士の交流をより大切にするとともに、委員会での事業構築だけにとらわれない、柔軟な青年会議所活動の機会を増やすこともその一つです。参加のしかたにグラデーションがあることで、関わるハードルが下がり、まずは少し手伝ってみるという行動のきっかけが生まれやすくなるのではないのでしょうか。そうした積み重ねを通じて、1年後には役職だから関わる、頼まれたからやる」というスタンスではなく、「自分もこの会を支えている」と、自然に感じられるメンバーが少しずつでも増えている。そんな状態を実現したいと思います。

【結びに】

これまで、理事長選出の受諾にあたり、都留青年会議所に対する考えや理想をお伝えしてきました。しかし、率直に申し上げますと、私はこれまでの歴代理事長の方々と比較して、都留青年会議所への貢献度という点では決して高くはなく、メンバーの皆さんからの信頼も十分とは言えないかもしれません。

けれども、だからこそ私は、これからの都留青年会議所が目指すべき姿とは、「誰か

一人が引っ張る組織」ではなく、「お互いに支え合い、補い合える組織」であるべきだと考えています。私はこれまでの人生の中で、一人では何もできないという現実、何度も直面してきました。だからこそ、人と関わり、信じ合い、ともに動くことの価値を、改めてこの青年会議所の場で体現していきたいと思っています。

理事長という立場であっても、私は皆さんと同じ、一人のメンバーです。対話と共創を軸に、丁寧に、そして前向きに来年度をつくっていかねばと願っています。この役職をお預かりする以上、自分の力を惜しまず、都留青年会議所の歩みを一歩でも前に進める覚悟と意欲をもって臨みます。

最後に、これは決して「自分の努力のハードルを下げるため」の言葉ではありません。これまで自分に足りなかった部分、会を代表する者としての姿勢については、真摯に向き合い、努力を重ねてまいります。同時に、組織そのもののあり方についても、変化に挑戦する一年にしたいと考えています。そして、皆さんと共に、都留青年会議所の60周年につながる意義ある1年をつくっていただけると幸いです。

この一年が、誰かの挑戦の背中をそっと押すような、そんな時間になればと願っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

※3000文字程度

(様式3)

2026年度理事長立候補者 経歴書

年	月	学歴・職歴
2016年	3月	東京介護福祉士専門学校 卒業
2016年	4月	株式会社フランドル 入社
2020年	4月	有限会社ティーエス企画 入社
2024年	4月	有限会社美美楽楽 入社
2024年	5月	株式会社CHEERFULWOMAN設立 代表取締役
2025年	5月	一般社団法人 相互尊重コミュニケーション協会設立 代表理事

年	月	公益活動歴
2024年	4	西桂町町議会議員

(様式 3)

2026 年度理事長立候補者 青年会議所における経歴書

年度	LOM 経歴	出向経歴
2019 年度	拡大委員会 委員	山梨ブロック協議会 会員拡大委員会 委員
2020 年度	会員拡大委員会 委員長	山梨ブロック協議会 会員拡大研修委員会 委員
2021 年度	次世代育成委員会 委員長	山梨ブロック協議会 広報・主権者意識醸成委員会 委員
2022 年度	まちひと委員会 委員	山梨ブロック協議会 広報委員会 委員
2023 年度	総務委員会 委員	山梨ブロック協議会 LOM 支援委員会 委員長
2024 年度	副理事長	山梨ブロック協議会 LOM 連携委員会 委員
2025 年度	青少年育成委員会 委員	関東地区協議会 地域間共助経済構築委員会 委員 山梨ブロック協議会 地域間共助経済構築委員会 委員

(様式 1-2)



2025 年度 一般社団法人 都留青年会議所
理事長選挙管理委員会
中野 雅基 委員長 殿

2025 年 7 月 31 日

理事会推薦理由書

推薦者氏名 渡辺佳菜 君

この度、2025 年度理事会として、都留青年会議所第 59 代理事長として、渡辺佳菜君をここに強く推薦いたします。

渡辺佳菜君は、2019 年の入会以来、都留青年会議所及び山梨ブロック協議会の活動において活躍してまいりました。2020 年には、会員拡大委員長として、持ち前の行動力と実行力で、青年会議所の魅力を発信し、会員拡大に努めました。2021 年には、次世代育成委員会委員長として、女性や母親の目線を活かして、青年会議所の事業に関し、新しい可能性を見せてくれました。2023 年には、山梨ブロック協議会 LOM 支援委員会委員長として、都留青年会議所のみではなく、山梨県 11 の青年会議所の支援応援を行っていただきました。その功績は、都留青年会議所の知名度と信頼を向上させる上で、極めて大きなものであったと確信しております。その他、関東地区協議会等山梨県の活動に留まらず、県外の活動にも参画しており、青年会議所に多くの知見も持っております。

仕事においても、自身で会社を設立し、その事業を成功に導いた卓越した実行力と創造性の持ち主です。この経験は、都留青年会議所が今後取り組む事業においても、革新的なアイデアを生み出し、確実に成功へと導くための大きな力となるでしょう。彼女が持つ事業家としての視点は、我々の活動に新たな可能性をもたらすと考えます。2024 年西桂町町議会議員となり、地域を俯瞰し、未来を見据える力は、都留青年会議所を新たなステージへと導いていただけると確信しております。

また、彼女は一児の母として、仕事と家庭を見事に両立させています。子育てを通して培われた深い共感力と包容力は、都留青年会議所の多様なメンバーをまとめ、一人ひとりの意見を尊重する温かい組織を作り上げる上で不可欠な資質です。彼女の周りには自然と人が集まり、その明るく前向きな人柄は、組織全体の結束力を高めてくれるでしょう。

事業家としてのタフさと、母親としての優しさを併せ持つ渡辺佳菜君は、次世代の都留青年会議所を牽引するに最もふさわしいリーダーです。彼女が、仕事と家庭という異なる視点から都留青年会議所に新たな風を吹き込み、より活気ある組織を築いてくれることを心より期待し、都留青年会議所第 59 代理事長に推薦いたします。

2025年度 一般社団法人 都留青年会議所

理事会推薦 渡辺 佳菜

上記の者を2026年度一般社団法人 都留青年会議所理事長候補者として推薦する。

推薦者

2025年一般社団法人 都留青年会議所理事構成役員

・植松 龍太郎



・長沼 慎太郎



・織田 正弘



・中野 薫



・加藤 大輝



・中野 雅基



・黒澤 駿



・奈良 和弥



・近藤 綾



・渡辺 佳菜



・鈴木 智也



・渡邊 尚太

